

2025/10/28

さまざまな文化や時代において、多様な意味を持つ稀有な色“黒”

「∞黒（エンドレスブラック）」展開催

2025 年 12 月 1 日（月）～2026 年 10 月 30 日（金） 川島織物文化館



株式会社川島織物セルコン（本社：京都市左京区 社長：光岡 朗）は、本社市原事業所内の川島織物文化館で、黒をテーマとした企画展「∞黒（エンドレスブラック）」を2025 年 12 月 1 日（月）から 2026 年 10 月 30 日（金）まで開催します。

さまざまな文化や時代において、多様な意味を持つ稀有な色「黒」。重厚・静謐・荘厳・神秘—多様な印象を与えながらも、他の色を引き立て、全体を調和させる不思議な力を持ちます。日本では、礼服に用いられる黒は「黒ければ黒いほど美しい」とされ、より“美しい黒”が追い求められてきました。また、ファッション界ではいつの時代もブラックコーディネートが人気であるように、黒は古より多くの人々を魅了してきました。

本展では、明治から現代に至る作品・資料などを、黒で表現されたデザイン、そして現代に受け継がれる黒の表現まで、3章構成で展示し、染織の中で息づく黒の魅力を紹介します。

∞ 黒（エンドレスブラック） — 染織にみる黒の魅力 —

会 期：2025 年 12 月 1 日（月）～2026 年 10 月 30 日（金）

場 所：川島織物文化館（京都市左京区静海市原町 265）

休館日：土・日・祝祭日、夏期、年末年始

川島織物セルコン休業日

入館料：無料

※ご見学は事前予約制です。

予めインターネットでのご予約をお願いします。

■見どころ

黒い染織品は、多くの場合、材料となる糸や布を黒く染め上げて製作されます。また、染織における「黒」は、地（ベース）として用いられることもあれば、文様やデザインとしても重要な役割を果たすことがあります。

本展では、まず黒い染織品の製作に欠かせない「黒の色見本」や「見本裂」などの資料を紹介し、黒であることに意味が込められた黒留袖も展示します。さらに、当社が明治から昭和初期にかけて手がけた、黒を用いた帯のデザイン画や製織サンプル、そして黒の魅力を際立たせた現代のファブリックも紹介します。

■展示概要

1 章 黒のモト・カタチ

染織品は、材料である糸を目的の色に染めてその糸を織り上げたり、織った生地を染め上げるなど、さまざまな工程を経て製作されますが、素材によって染まり方が異なったり、織ると見え方が変化する場合もあり、「色見本」「裂地見本」が重要な役割を果たします。

川島織物セルコンでは、初代・二代川島甚兵衛の時代から、多様な糸や裂地などを収集し、より魅力的なファブリックの製作に活かしてきました。本章では、国内外から集めた収集品の中から、黒に関わる色見本や裂地見本を紹介します。また、「黒」色であることが必要である黒留袖や、黒をデザインとして表現した小袖など、形となった黒も展示します。



左：裂地見本帳 外国製レース
右：小袖「雪輪梅模様」（江戸初期）

2 章 黒を織る

当社が創業間もないころより製作してきた染織品のなかにも、「黒」が使われたものがあります。黒い染織品を製作するための色見本や見本裂、デザイン画など、製作資料の一端を紹介します。

さらに、明治後期から昭和初期に製作した帯地の織見本の中から、黒を用いた約 40 点を一堂に展示します。



左：丸帯地「黒地新唐草」（大正期）
右：帯地正絵「段変り幾何学」（昭和期）

3 章 黒で魅せる

美しい色を組み合わせ、多色で豪華であることが特徴の一つである西陣織。川島織物セルコンは 2024 年のミラノデザインウィークで、あえてそこから色を取り去り、黒一色でファブリックの魅力を表現した「百の黒」を発表しました。本章では、「百の黒」よりその一部を紹介します。



左：百の黒「F-04」（2024）
右：百の黒「I-01」（2024）

■川島織物文化館 概要

染織文化とデザインを紹介する、日本最古の企業博物館。

初代・二代 川島甚兵衛がモノづくりの研究のため世界中から収集した染織品、古書類、また、製作してきた原画や試織など、織物に関する貴重な資料を保管・展示しています。

歴史的建造物を彩った織物の制作エピソードや、美しい織物づくりへの工夫、織物が持つ豊かさなどを紹介し、織物の魅力を伝えています。



所在地：〒601-1192 京都市左京区静海市原町 265

株式会社川島織物セルコン内

T E L：075-741-4120

開館時間：10:00～16:30（入館は16時まで）

休館日：土、日、祝祭日、夏期※・年末年始、川島織物セルコン休業日

※2025年は8月11日（月）～15日（金）

入館料：無料

見学予約：見学は事前予約制

見学をご希望の方は、あらかじめインターネットでのご予約をお願いします。

ご見学予約 <https://outlook.office365.com/owa/calendar/Bookings@ksc.kyoto/bookings/s/iYJ4Q8tLSE6DFzWmH7GkTw2>

見学希望日の前日までに、お申込みください。（月曜日ご来館希望の場合は前週金曜日）

ホームページ：<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>

アクセス：●地下鉄 烏丸線「国際会館」駅より

・京都バス（50/52 系統）「小町寺」下車 徒歩約 5 分

・タクシー 約 10 分

●叡山電車 鞍馬線「市原」駅下車 徒歩約 7 分

●京都駅より タクシーで約 40 分

